

◎自動車通勤環境配慮報告書(令和4年度)

特定大規模事業所	最寄り駅	最寄り駅からの交通		令和4年度に実施した措置	自家用自動車による通勤の状況						特記事項	従業員数
		交通手段	所要時間(分)		計画(令和2年度(令和2年4月1日現在))		実施(令和4年度(令和5年3月31日現在))		Aのうちマイカー通勤の割合B/A(%)	Aのうちマイカー通勤の割合B/A(%)		
					従業員数A	Aのうちマイカー通勤する従業員数	従業員数A	Aのうちマイカー通勤する従業員数				
NECプラットフォームズ株式会社 掛川事業所	天竜浜名湖鉄道 掛川市役所前駅	徒歩	1	・全従業員及び構内常駐会社従業員に対し、従業員の意識啓発のために社内発行している「環境ニュース」に、エコドライブの方法などを掲載し、CO2の削減意識高揚を図る。(年1回)	1,457	934	64.1	1,052	787	74.8		
NTN株式会社 磐田製作所	JR 御厨駅	徒歩	7	・徒歩や自転車の通勤を促進するため、従業員に複数の通勤手段を登録できるようにしている。 ・生産技術開発本部においてノーカーデー実施(「1人がノーカーで通勤」したことを1回とし年間延べ947回実施)。 ・御厨駅開業にともなう通勤手段の変更の推進。	2,808	1,846	65.7	2,668	1,797	67.4	・R4年度の「常時使用する従業員の数」はR2年度と比較し5.0%減少しているのに対し、「常時使用する従業員のうち自家用自動車のみで通勤する人数」は2.7%の減少となっており自家用自動車のみで通勤する人の割合が1.7%上昇している。R4年度の公共交通機関通勤、及び自転車・徒歩で通勤する方はR2年度と比べ7.7%増加しているがR3年度と比べ0.3%と微増であった。このことから自家用自動車で通勤の方は減少したものの、公共交通機関等の通勤があまり進んでいないためと考えられる。	
キヤノン株式会社 富士裾野リサーチパーク	JR東海 御殿場線 岩波駅 JR東海 東海道線 三島駅	岩波駅から専用通勤バス(所要時間8分) 三島駅から専用通勤バス(所要時間40分)		・新入社員を対象に安全運転講習(エコドライブ運転含む)を実施 ・入場門にて「出発時間に余裕を持ち、心体のゆとり運転!」のバネルを掲出し、一人ひとりに対しての安全運転とエコ運転の啓蒙活動 ・静岡県自動車通勤環境配慮計画について、関係部外者(安全衛生協議会の開催)への周知徹底の要請 ・車通勤開始者への安全教育内容に「ゆとり(エコ)運転=安全運転」を追加し、スピードの出し過ぎ注意についての教育実施 ・専用通勤バス運転継続 ・構内駐車場にアイドリングストップの表示を掲示	1,087	734	67.5	1,016	730	71.9	・従業員が公共交通機関を使用して通勤しやすくなるよう、三島駅、岩波駅それぞれから発着する通勤バス見直しを図ってきた。	
静岡県立静岡がんセンター	JR長泉なめり	路線バス	10	バス会社に対して通勤時間帯の増便等を要望。 公共交通機関等、自家用自動車以外の通勤促進。	1,598	1,267	79.3	1,681	1,350	80.3		
ジャトコ株式会社 富士1地区	静岡バス ジャトコ駅前	徒歩	5	①自動車ディーラーの協力による、昼休時間のエコカー(EV・e-power等)の展示 ②利用しやすい通勤バスの運行 ③電気自動車充電器の計画的設置	1,441	1,156	80.2	1,338	1,085	81.1		
スズキ株式会社 磐田工場	JR磐田駅	車	20~30	・新入社員を対象にエコドライブ講習会を実施、全社を対象にオンデマンドによるエコドライブ講習会を実施。 ・従業員車両割引制度により、環境性能に優れたより燃費の良い車両への代替えを促進、排ガスを削減を図る。(継続実施) ・アイドリングストップの励行により排ガスを削減	1,053	883	83.9	1,065	879	82.5		
スズキ株式会社 湖西工場	JR磐田駅 磐田駅前	車	15~30	・エコドライブ講習会を実施(新入社員、未受講者を対象に毎年実施) ・従業員車両割引制度により、環境性能に優れたより燃費の良い車両への代替えを促進、排ガスを削減を図る。(継続実施) ・アイドリングストップの励行により排ガスを削減	2,884	2,564	88.9	2,985	2,350	78.7		
スズキ株式会社 相良工場	JR金谷駅	バス又は車	21	・エコドライブ講習会を実施(新入社員、未受講者を対象に毎年実施) ・従業員車両割引制度により、環境性能に優れたより燃費の良い車両への代替えを促進、排ガスを削減を図る。(継続実施) ・アイドリングストップの励行により排ガスを削減 ・時差出勤、出勤経路の分散により交通渋滞を緩和し、排ガスを削減。 ・エコドライブキャンペーン時に啓発ポスターを各食堂に掲示	1,962	1,733	88.3	1,978	1,751	88.5		
スズキ株式会社 本社	高塚駅	徒歩	5	・新入社員を対象にエコドライブ講習会を実施、全社を対象にオンデマンドによるエコドライブ講習会を実施。 ・従業員車両割引制度により、環境性能に優れたより燃費の良い車両への代替えを促進、排ガスを削減を図る。(継続実施) ・アイドリングストップの励行により排ガスを削減	7,460	3,566	47.8	7,234	3,982	55.0		
総合病院 聖隷三方原病院	JR浜松駅	バス	50	○通勤距離2km未満の職員は車両通勤を認めない 【但し夜勤時は防犯上の問題により許可】	2,147	1,710	79.6	2,064	1,749	84.7		
リーディング・グローバル・コミュニケーションズ(株) 湖西サイト	JR新所原駅	送迎バス	5	・エコ通勤・エコドライブの呼びかけ ・フレックスタイムの拡充により渋滞緩和 ・利用しやすい、送迎バスの運行(個々のタクシー利用抑制) ・働き方の見直し(テレワーク導入)	927	542	58.5	665	432	65.0	・テレワークは引き続き実施はしているが、ビジネス上出勤率が戻ってきている。また、公共交通機関のリスクを考えて車通勤者も増加傾向にある。	

株式会社ソミック石川 浜松工場	JR浜松駅	遠州鉄道バス、JRバス 駅-全歩街 若しくは 浜松駅-西野	20	・公共機関(電車・バス)での通勤 ・近距離通勤者の自転車又は徒歩での通勤 ・社用車の低燃費車及び電気自動車導入 ・在宅勤務全体の13%実施	1,072	860	80.2	1,025	950	92.7	・新型コロナウイルスの影響で、職域展示会が開催できなかった。
テルモ株式会社 愛鷹工場	JR富士宮駅	バス	20	・マイカー通勤を行っている従業員に対して、外部講師による交通安全講習会(エコドライブ含む)を動画配信により実施。(年2回) ・新卒社員入社後、自動車学校へ派遣し、安全運転講習を受講させ、エコドライブを改めて認識させる。 ・自宅から事業所までの通勤距離が1.5km以下の従業員については、徒歩または自転車通勤。 ・新富士駅・富士駅～愛鷹・富士宮工場間でシャトルバス運行中	3,949	2,021	51.2	3,763	1,961	52.1	
テルモ株式会社 富士宮工場	JR富士宮駅	バス	20	高卒新入社員について、入社後、約2ヶ月間は徒歩、公共機関での通勤。大卒新入社員について、借り上げ寮を事業所から徒歩圏内に設定し、徒歩または自転車通勤。自宅から事業所までの通勤距離が1.5km以下の従業員については、徒歩または自転車通勤。新富士駅・富士駅～富士宮工場に会社シャトルバス運行。	1,626	1,120	68.9	1,707	1,194	69.9	
東芝キャリア株式会社 富士事業所	JR 富士駅	*****	7	・「交通安全ニュース」でアイドリングストップ運動、エコドライブ等に関する啓蒙・PRを実施(年6回)。 ・工場駐車場利用不許可地域(工場より半径2km以内、JR富士、吉原、東田子の浦、富士川、新蒲原、蒲原、柚木、堅堀、入山瀬の各駅から半径1km以内)の確認と徹底。 ・毎年自動車通勤者、自転車通勤者の見直しと保険加入状況の確認を実施。(5月/年)	1,154	623	54.0	1,152	670	58.2	計画策定年度に対して、従業員数はほぼ同じだが、自動車通勤者は増加している。目標値に向けてさらなる改善が必要。
浜名湖電装株式会社	JR東海線 浜津駅	徒歩	15	1.個人自家用通勤者のハイブリット車他低燃費車推奨 ・前年377台 → 2023年3月末時点 404台(前年比27台増) 2.本社、吉美工場拠点間の移動手段として、マイクロバスを定期運転し社有車及び個人自家用車での工場間移動を削減(平成21年度からの継続) ・社有車、個人自家用車による移動削減台数 約40台/日(工場間移動の自家用車使用の抑制) 3.在宅勤務の制度・環境等の整備 制度・環境の整備を実施し、出勤率の低減をはかる(H31年度試行期間、R1年度より本格運用予定) →2022.3月末時点 出勤率 76%	1,801	1,629	90.4	1,699	1,546	91.0	
浜松ホトニクス株式会社 豊岡製作所	遠州鉄道 小林駅	徒歩	50	・環境ISOにて「エコドライブ」の推進 当製作所で働く全ての者に「エコドライブ教育」の実施 R5.1～R5.3にて教育実施(当製作所1,281名 に教育実施)	1,217	1,019	83.7	1,351	1,161	85.9	
富士市役所	JR富士駅	バス	15	○毎月、10日、20日及び30日をカーナイデーに指定し、自動車による通勤の自粛を特に促した。 ○上記の取組事項について全職員が取組実績を毎月報告することとしており、その結果、カーナイデーの実施率は、40.7%であった。また、カーナイデーの実施日にかかわらず月1回以上自家用車による通勤を控えた職員による自粛率は、31.1%であった。	2,769	2,371	85.6	2,753	2,388	86.7	
富士通株式会社 沼津工場	JR沼津駅、JR沼津駅	路線バス	JR沼津駅30	・原則テレワーク制度の導入による出勤人数抑制 ・完全フレックス制による出勤時間の分散	1,006	710	70.6	1,048	733	69.9	・テレワークを推進し、出勤率30%を継続中(平均出勤人数:約280名/日) 実質的な現在の自家用車通勤の割合は人数比39%程度
株式会社プロスバイラマニファクチャリング	JR掛川駅	路線バス	50	①社内の安全運転基本ルール読み合わせを行い、エコドライブへの啓蒙活動実施。 ②テレワーク推進による通勤抑制	1,081	1,043	96.5	1,070	972	90.8	2022年7月1日社名変更 「プリヂステンエラストック株式会社」から「株式会社プロスバイラマニファクチャリング」へ変更。
本田技研工業株式会社 トランミッション製造部	JR 浜松駅	バス	20	エコ通勤に対する意識向上及びエコ通勤の実践を行なうために、レインボーマーターズスクール浜名湖において111名に対し4輪実技講習を行った。	2,399	1,669	69.6	2,183	1,595	73.1	
三菱アルミニウム株式会社 富士製作所	JR御殿場線 前野駅	徒歩	15	・近距離通勤者に対する徒歩・自転車通勤の推奨 ・ノーマイカーデーの実施(毎月第2金曜日) ・地球温暖化やエコドライブについての啓蒙活動(ポスター掲示等) ・コロナ禍での在宅勤務の導入。	1,142	1,098	96.1	908	859	94.6	当社では2022年度に事業再編を実施しており、その結果、在籍者数が1,000名を下回っております。

矢崎計器株式会社 島田製作所	JR 島田駅	徒歩	15	・エコドライブ教育 環境月間にあたり「エコドライブのすすめ」を各部署に配布し、朝礼等の場で呼びかけを実施。また社内の環境コーナーにポスターを掲示(6月度) ・ハイブリッド車、電気自動車への乗換え推進 令和4年度実績(増加分) ハイブリッド車、電気自動車:35台増加 ・環境改善活動(CO2削減)に関する意識の向上教育 事業所の社会環境報告書を作成して展開及び社内に掲示、理解度テストを実施(10月度) 矢崎グループCSR-Reportの理解度テストを全員に実施(2月度)	1,283	1,107	86.3	1,181	1,027	87.0	
矢崎総業株式会社 Y-CITY	岩波駅	徒歩	15	エコドライブ教育の実施(啓蒙活動) ①新入社員研修において、環境への理解を深めてもらい、エコドライブについて教育を行う。 【実績】実施日:令和4年4月15日(金) 参加人数:81名 ②従業員を対象とした安全運転教育にて、エコドライブ教育も併せて行う。 【実績】実施日:令和4年10月17日(月)18日(火) 参加人数:83名 EV/PHV用充電器の利用開始 通勤車両向けEV/PHV用充電器2台(平成28年度に設置)の利用を開始し、通勤車両のEV/PHV普及促進に繋げる。 【実績】年間利用者数 5人、年間利用回数 76回 会社所有車両のEV/PHVへの更新 【実績】令和4年度末時点:4台/7台	2,101	1,152	54.8	2,058	1,209	58.7	平成21年3月から、自家用車で通勤する者のうち、自宅から最寄の駅まで1.5km以内または自宅から会社まで2km以内に居住する者の通勤手段は公共交通機関等と定め、自家用車通勤を制限したことにより、通勤車両は減少。現在もその制限は、継続している。 平成28年2月に、通勤車両向けEV/PHV用充電器を2台設置した。平成29年度より、充電器の利用を開始後、継続している。 社有車の運転者に、ドライブレコーダーによる「経済運転評価」をフィードバックしている。それにより、社有車運転時のみならず、自動車運転全般のエコドライブ推進に繋げている。 在宅勤務の推奨を増加させることによる通勤車両減少を進める。 通勤車両のガソリン車からEV/PHVへの移行を推奨している。
矢崎部品 株式会社 大浜工場	JR掛川駅	路線バス	50	・通勤車両のエコカーへの入れ替え	1,084	1,060	97.8	967	944	97.6	
矢崎部品株式会社ものづくりセンター	JR金谷駅	通勤バス	15	・遠方通勤者、沿線沿い在住者に対し、JR金谷・菊川駅からのバス通勤実施 ・在宅勤務推奨による自動車通勤者数の削減 ※ノーマイカーデーはコロナウイルス感染防止のため未実施(令和3~4年度)	3,528	3,193	90.5	3,521	3,132	89.0	
ヤマハ発動機株式会社浜松ロボティクス事業所	遠州鉄道 浜北駅	通勤バス	20	・エコドライブ活動の推奨 エコドライブ10のすすめ ・エコ通勤 公共交通機関、二輪・電動自転車・自転車・徒歩の通勤推奨 二輪、電動自転車の購入サポート、 自転車通勤手当 乗り継ぎ通勤手当の推奨 ・在宅勤務継続	1,666	1,254	75.3	1,925	1,477	76.7	・最寄駅までの通勤バスの運用(朝、夕 8便運行) ・徒歩、自転車通勤者には、月額補助金制度 ・定期的「エコ通勤実態調査の実施」 ・アフターコロナも継続して在宅勤務を推奨し通勤車両減少を進める
ヤマハ発動機株式会社(本社)	御厨駅	徒歩	15	徒歩、自動車およびパークアンドライド通勤登録者への手当支給。 社内通達や社内イントラネットへの掲載で案内。 通勤目的に自社オートバイや電動アシスト自転車の新車購入を、エコ通勤キャンペーンバックを実施(5月~7月期間限定) 月度エコ通勤調査の実施で浸透(従業員へ電子メールにて発信) 月度調査の結果を社内イントラへ掲載。	10,500	6,300	60.0	10,217	7,710	75.5	2020年より在宅勤務制度を導入。在宅勤務により通勤回数が減り通勤によるCO2排出量低減に貢献している。
豊田合成株式会社 森町工場	*****	徒歩	20	1. 場内外注業者による工場までの通勤バスの運行 2. 通勤時におけるエコ運転の確認と指導を交通安全運動(ゼロの日街頭立明)に合わせて実施	1,657	1,154	69.6	1,600	1,130	70.6	・外注業者(車両入門)に対するアイドリングストップ の呼びかけを実施
トヨタ自動車株式会社 東富士研究所	JR御殿場線 御殿場駅	バス	10	・在宅勤務の推進 ・eラーニング、講演会等によるエコドライブの教育 ・従業員用の通勤バスの運行継続	4,170	3,280	78.7	3,270	2,830	86.5	他事業所へ人員異動により総数減少。 2020年では、常駐社外者の15%の方が、一般交通機関を活用していたが、2022年には常駐社外者の100%が自動車通勤に変わった。
ららぽーと磐田	磐田駅	徒歩	20	・従業員駐車場での徐行運転及びアイドリングストップの指導強化 ・通勤車両登録の徹底と無許可の車両通勤者の取締強化	2,100	1,502	71.5	2,046	1,477	72.2	
株式会社リコー 沼津事業所	JR沼津駅	徒歩	20	①環境月間行事でのエコ通勤(ノーマルカー・相乗り・自転車通勤)の呼びかけ ②エコドライブの呼びかけ	862	567	65.8	862	565	65.5	